

『地方創生の成功モデル都市に向けて』（案）

平成 27 年 12 月 21 日
北九州市まち・ひと・しごと創生推進協議会

国では人口減少・超高齢化社会という困難な問題に立ち向かい、これまでの東京一極集中の是正を図り、元気で豊かな地方創生の実現を目指すため、平成 26 年に「まち・ひと・しごと創生法」を制定するとともに、総理大臣を本部長とする「まち・ひと・しごと創生本部」の設置、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定等地方創生の取り組みを推進している。

地域の各機関・団体が一体となって北九州市の地方創生を推進していくため、産業界、教育機関、行政機関、金融機関、労働団体、言論機関、住民団体等で構成する「北九州市まち・ひと・しごと創生推進協議会」が立ち上がり、これまでの会合において、地方創生に関する意見・提言等を行ってきた。

この度、北九州市の地方創生の羅針盤となる「北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定された。今後は、私たち推進協議会としても行政や関係機関と連携しながら、オール北九州で総合戦略の実現に向け主体的かつ積極的な取り組みを行っていく。

記

◇アクション 1 北九州市にしごとをつくり、安心して働けるようにする
【主要宣言】

- 若者の地元就職を促進する取り組みを行う。
- 雇用の質や将来に向けた安定的な雇用の量の確保・拡大を図る。
- 24 時間利用可能な北九州空港の利用促進を行う。
- 環境・エネルギー分野や新社会（スマートシティ）創造等の取り組みを促進する。

◇アクション2 北九州市への新しいひとの流れをつくる

【主要宣言】

- 北九州市の魅力の発信、首都圏へのPR等を積極的に行う。
- 移住・定住の促進に向けた取り組みを行う。
- にぎわいづくりや観光客増に取り組む。

◇アクション3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【主要宣言】

- 女性の就業率向上を推進する。
- 多様な人材を活かし、能力が最大限に発揮できる機会を設ける。
(ダイバーシティ行動宣言)
- 子育てしやすいまちづくりに寄与する。

◇アクション4 時代に合った魅力的な都市をつくる

【主要宣言】

- 北九州市へのシビックプライドの醸成を図る。
- 安全・安心なまちづくりを推進する。
- 周辺地域との交流の円滑化や都市のリノベーション等を推進する。